様式１

令和８年度　指定管理施設運営状況中間評価表

１．施設の概要

施設の名称	むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場	
指定管理者	団体名	特定非営利活動法人むつ市スポーツ協会
	代表者	会長　柴田文彦
	所在地	むつ市山田町 43 番地 1
指定期間	令和　５年　４月　１日　～　令和　１０年　３月　３１日　（　５年間）	
指定管理業務の概要	１　むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場の使用許可に関すること ２　むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場の利用料金徴収に関すること ３　むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場の維持・管理及び修繕に関すること ４　むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場の特性を活かした利用促進に関すること ５　指定管理企画事業として、年１回以上むつ市釜臥山スキー場に賑わいを創出するための事業を企画し、実施すること ６　その他施設の設置目的を達成するために必要なこと	

２．収支の状況　※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。
※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。
※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。　（単位：千円）

区　分	年間計画額 ①	上半期実績額 ②	増　減　(②－①)
収入合計（A）	８９,８５８	４３,６９４	△４６,１６４
うち利用料金額	１７,０３０	３,６９４	△１３,３３６
うち指定管理料	７２,７６８	４０,０００	△３２,７６８
支出合計（B）	８９,８５８	２９,６２２	△６０,２３６
うち人件費	４２,０００	１４,２３９	△２７,７６１
収支差　（A－B）	０	１４,０７２	１４,０７２
市への納入金	０	０	０
計画額と比較した実績額の増減理由	※上半期終了時は記載不要		

３．施設利用の状況　（単位：人）

	区　分	年間計画　①	上半期実績　②	増　減　(②－①)
利用者数	陸上競技場	２５,７０６	１７,４４３	△８,２６３
	野球場	７,０６５	６,０７６	△９８９
	テニスコート	２１,１２５	１３,１４３	△７,９８２
	スポーツ広場	６,６７２	３,９７４	△２,６９８
	スキー場	２５４,７８１	０	△２５４,７８１

利用者の声とその対応状況　※利用者アンケートの実施（有・無）

運動公園の開設期間中、受付窓口にアンケート用紙を設置して、利用者の要望等を聞き取りしています。4 月～9 月の期間中は、お客様の声は有りませんでした。

4．自主事業の実施状況　（単位：人、千円）

事　業　名	利用者数	収　入	支　出

5．個別項目評価　※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準　A（優　良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果を上げることが見込まれる。

B（適　正）：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C（要改善）：指定管理業務の一部に課題があると認められ改善の余地がある。

評　価　項　目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
① 開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
② 施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③ 利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④ 利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
① 施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
② 潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③ 自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	－	－
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
① 施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
② 収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③ 職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
① 施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
② 設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③ 労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④ 利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
① 利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
② 日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③ 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④ 利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

6．指定管理者総合評価　㊟自己評価をＡとした項目の内容及びＣとした項目の改善策を記載すること。

令和８年度上半期における施設運営状況につきまして
〇施設維持のための簡易な修繕を行い安全管理に努めております。また、利用者の安全性を確保しつつ刈り払い等により施設内の美化を保つようにしています。

○各大会等を掲示板やホームページ、ＦＭアジュールで情報発信し施設を利用する機会につながるよう努めました。
○むつ運動公園のネーミングライツパートナーに協同印刷工業株式会社が決定し愛称は「キョードースポーツパーク」となりました。（令和８年９月１日～令和 13 年３月 31 日まで）
○今後も、多くの市民が安全で快適に利用できるように利用者目線に立ちスポーツ・健康の拠点として、尽力してまいります。

７．市の所管課総合評価　㊟市の評価をＣとした項目についての指導内容も記載すること。

上期においては、今年度、運動公園内の各所で改修工事が進められている中、施設利用等について、ホームページや案内板を活用し情報提供や注意喚起を行うとともに、施設の状況に応じた修繕や維持管理を適切に実施し、利用者の安全確保と安心して利用できる環境づくりにつとめている。

下半期はスキー場の開設も予定されていることから、引き続き利用者の目線に立った情報発信と維持管理を徹底し、安心して利用できる環境づくりに取り組んでいただきたい。